

事業名	担当課	区分	R5予算額	R6予算額	事業内容
			()内はR4補正を含む額	()内はR5補正を含む額	
I 未来につながる担い手確保と経営基盤の強化【人・農地】					
農業者育成対策 (就農促進対策)	農業構造課	継続	11,920	36,478	・就農相談窓口の設置や、就農希望者への研修機会の提供、新たな担い手確保に向けた産地の受入体制整備等を通じて、新規就農者の確保・育成のための支援を総合的に実施する。
新規就農者育成総合対策	農業構造課	継続	317,258	335,323	・研修時や経営開始時の支援のための給付金や機械・施設等の導入のための補助金を交付し、新規就農者の確保・育成を図る。
農福連携推進	農業構造課	継続	4,557	5,085	・特別支援学校生徒の現場実習支援を行う。 ・障害者施設等と農業者から依頼のあった農作業をマッチングする相談窓口をJAに設置する。 ・障害者が安心して作業するための環境整備の支援を行う。
農業者等研修 (「ぐんま農業実践学校」推進)	農業構造課	継続	3,036	3,066	・農林大学の「ぐんま農業実践学校」において、定年帰農者やIターン・Uターンによる就農希望者等を対象に、農業の基礎的な知識・技術についての実践的な研修を行い円滑な就農を図る。
農業経営基盤強化対策 (農業経営力向上事業)	農業構造課	継続	60,000	60,000	・認定農業者等の意欲ある担い手、新規就農者や企業等の新たな担い手、環境に配慮した農業の取り組み農業者などの経営の向上や安定のための設備投資に対して補助金を交付し、本県農業の将来を担う力強い経営体を育成する。
農業経営総合対策 (農業経営力向上支援)	農業構造課	継続	14,760	14,760	・県が就農希望者や経営面で課題を有する農業者に対して、就農、法人化・経営継承等に関する支援体制を整備し、就農サポート・経営サポートを行う取組を支援する。
農業経営総合対策 (次世代を育てる集落営農支援)	農業構造課	継続	55,000	55,000	・集落営農における活性化に向けたビジョンづくりや人材の確保、新たな作物の導入等の取組を支援する。
農業経営総合対策 (ぐんまAgri×NETSUGEN共創 (企業の経営体育成対策))	農業構造課	継続	29,080	29,080	・県で保有する農業経営体等の情報や官民共創スペースであるNETSUGENを活用し、農業経営体等とスタートアップ企業等のマッチングや課題解決実証を進め、オープンイノベーションにより、本県農業の課題を解決する。
農業近代化資金等融通対策	農業構造課	継続	114,251	113,139	・農業近代化資金融通法等に基づく長期かつ低利な施設資金等の円滑な融通を図る。 〈利子補給対象融資枠:農業近代化資金20億円、中山間地域活性化資金0.5億円、農業経営負担軽減支援資金0.5億円〉
総合農政利子負担軽減対策	農業構造課	継続	8,858	10,366	・農業近代化資金等の制度融資への上乘せ利子補給により、農業者等の負担軽減と資金の円滑な融通を図る。 〈利子補給対象融資枠:認定農業者等利子軽減32億円、中山間地域振興利子補給0.5億円〉
農地利用促進対策 (担い手への農地集積・集約化)	農業構造課	継続	168,146	195,064	・農業の競争力強化のために不可欠な農業構造改革と生産コストの削減を推進するため、農地の中間受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積と集約の加速化を図る。
小規模農村整備	農村整備課	継続	623,850	632,900	・市町村や土地改良区等が実施する農業生産基盤整備、農村生活環境整備等、農村地域の多様な要望に対応したきめ細かな保全整備を支援する。
農山漁村地域整備	農村整備課	継続	855,034	1,170,785	・生産振興及び経営の改善・安定を図る農業生産基盤の整備や農業用施設の保全対策及び農地等への湛水被害を軽減・防止するための排水対策を実施する。
農業競争力強化基盤整備	農村整備課	継続	1,138,647 (1,964,476)	1,392,491 (2,283,491)	・区画整理などの農業生産基盤の総合的な整備を実施するとともに、農地中間管理事業を活用して担い手へ農地集積を促進する。 ・農業用水の安定供給を図るため、農業用施設の老朽度に応じた保全対策を実施する。

事業名	担当課	区分	R5予算額	R6予算額	事業内容
			()内はR4補正を含む額	()内はR5補正を含む額	
II 次世代につなぐ収益性の高い農業の展開【収益性向上】					
野菜振興 (「野菜王国・ぐんま」総合対策)	蚕糸園芸課	継続	134,000	152,000	・群馬県農業産出額の約4割を占める野菜の生産振興のため、重点8品目や地域推進品目を対象に、認定農業者や農業団体等が行う栽培施設の整備や機械の導入等を補助する。
野菜振興 (園芸産地強化支援)	蚕糸園芸課	継続	130,047	200,046	・国庫事業を活用し、産地の高収益化に向けた施設・機械整備、集出荷施設等の基幹施設整備、環境負荷軽減と持続的発展に向けたモデル的先進地区を創出するとともに、有機農産物の販路拡大・新規需要開拓等を促進するための検討や実証等を総合的に補助する。
花き振興	蚕糸園芸課	継続	12,786	24,795	・群馬県花き振興計画(第7次)に基づき、重点9品目を中心に生産振興及び産地基盤の強化を図るとともに、県産花きの積極的なPR、花きの販売促進、消費拡大を図る。 ・第73回関東東海花の展覧会の当番県として運営にあたり、特別展示において、群馬県の魅力や、リニューアルオープン直前のぐんまフラワーパークをPRして、首都圏からの来園者を増加させる。
フラワーパーク改修	蚕糸園芸課	継続	478,661 (877,661)	1,884,798 (3,696,798)	・集客力、収益性を高め、花の素晴らしさ、群馬県の良さを体感できる施設に一新するため、改修工事を実施する。 ・リニューアルオープンに向けた植栽管理等の開園準備を指定管理者により行う。 ・リニューアルオープン記念式典の開催とプロモーション動画を制作する。
持続的なこんにやく生産を支える 総合対策	蚕糸園芸課	継続	8,440	7,317	・こんにやく生産における環境負荷軽減技術の導入及び規模拡大・低コスト化を目指す生産者の取組、新たな販路開拓など消費喚起に繋がる取組等に係る経費の一部を補助する。
果樹振興	蚕糸園芸課	継続	6,308	4,869	・リンゴ、ブルーベリー、ウメなど群馬県育成品種を中心に、本県産果実の品質の高さやその魅力をPRし、果樹の生産振興と地域の活性化を図る。
薬用作物生産基盤強化対策	蚕糸園芸課	継続	5,400	5,400	・民間企業と連携した薬用作物の生産振興に向けて、経営規模の拡大や新規栽培の育成を進めるため、機械導入や施設整備に対する経費の一部を補助する。
畜産物流通消費	畜産課	継続	101,342	0 (84,229)	・輸出産地としてリスト化された産地に対して、輸出先国へのプロモーション活動や輸出先国のニーズに則した動物福祉等への取組に対して支援を行い、本県畜産物の輸出拡大を図る。
肉牛振興	畜産課	一部新規	19,375	22,358 (119,418)	・高能力牛の導入や地域内留保を推進するとともに、ゲノミック評価を活用し、高能力な県出身種雄牛を核とした繁殖雌牛を増頭することにより和牛改良を促進する。 ・付加価値の高い和牛の安定生産のため、令和9年に開催される第13回全国和牛能力共進会の出品対策を強化し、県産牛肉のブランド力向上を推進する。 ・肉用子牛価格下落と生産費上昇により経営が厳しい肉用子牛生産農家に対して、生産費の一部を補助することで経営安定を図る。
養鶏振興	畜産課	一部新規	1,358	30,692	・上州地鶏の生産拡大を目的に、新規生産農場・飼育面積を増加するために、主に空き鶏舎のケージを撤去して平飼いに改修する整備、及び残存率向上のため、現在不足している給餌機、給水器等の整備に対して補助する。 ・県産鶏卵の消費拡大を推進する。
浅間牧場草地・施設整備	畜産課	継続	512,100 (542,100)	242,000 (302,000)	・本県の酪農基盤の強化を図るため、浅間家畜育成牧場における効率的な飼養管理ができる集中管理牛舎や飼料生産基盤強化のための草地整備改良等を実施する。
農産振興 (経営所得安定対策等推進)	蚕糸園芸課	継続	84,482	82,369	・国の経営所得安定対策等を推進し、飼料用米等戦略作物の作付拡大を進め、水田の有効活用による食料自給率の向上や農業者所得の向上を図る。
農産振興 (水田等利活用自給力向上)	蚕糸園芸課	継続	3,919	3,122	・地域の特色を活かした「売れる米づくり」や県産麦の高品質化、稲・麦・大豆の優良種子確保を進めることにより、本県水田農業の一層の推進を図る。

事業名	担当課	区分	R5予算額	R6予算額	事業内容
			()内はR4補正を含む額	()内はR5補正を含む額	
農政部施設整備	農政課(農業技術センター、水産試験場)	新規	0	54,178	・内閣府のデジタル田園都市国家構想交付金を活用して試験研究機関の施設整備を行い、次世代を見据えた生産振興や課題に対応する。
いちご生産拡大	蚕糸園芸課(農業技術センター)	新規	0	107,748	・いちごの生産拡大を強化するために、農林大学校に「いちごコース」を新設。加えて、農業技術センターに施設を整備するとともに、ハウス等の施設、機械の補助を行う。
県産ブランドニジマス生産振興	蚕糸園芸課(水産試験場)	新規	0	20,860	・県産ブランドニジマスであるギンヒカリやハコスチの増産に向けて水産試験場の卵や稚魚の供給体制を強化する。また、ギンヒカリの安定供給に向けて、養殖現場での冷凍実証を行う。
園芸作物研究	農政課(農業技術センター)	継続	17,534	18,838	・本県の主要な施設野菜であるイチゴ、キュウリ、ナス、トマトなどについて、簡易な栽培技術の確立や多収・高品質栽培法の研究に取り組む。
オリジナル品種早期育成研究	農政課(農業技術センター)	継続	8,026	8,067	・本県の自然条件・社会経済条件に適したぐんまブランドを育む品種(イチゴ、ウメ、ナシ、ブドウ、リンゴ等)を育成・選定するとともに、特性に合わせた栽培技術の開発を進める。
こんにゃく特産研究	農政課(農業技術センター)	継続	3,016	3,006	・こんにゃくの耐病性品種等の育成や、生産安定技術の開発に取り組む。
農作物環境研究	農政課(農業技術センター)	継続	14,285	15,293	・みどりの食料システム戦略に対応して土壌管理技術の開発や総合的病害虫管理(IPM)技術の開発等を行う。
遺伝子組換えカイコの実用生産に関する研究	農政課(蚕糸技術センター)	継続	12,538	15,285	・蚕を利用した新産業創出と付加価値の高い蚕糸業展開のため、国・企業等と連携して遺伝子組換えカイコの普及拡大を目指した取組を進める。 ・開発中の壮蚕用低コスト人工飼料を利用した全齢人工飼料育技術を確立する。
温水性魚類生産技術研究	農政課(水産試験場)	継続	21,708	20,226	・人工アユ等の種苗生産供給、飼育技術開発、普及指導、優良形質魚の作出と系統保存等を行う。
冷水性魚類生産技術研究(農政部施設整備の設計費等を除く)	農政課(水産試験場)	継続	6,959	19,123	・マス類の新たな飼育技術、生産ロス抑制等の技術開発により、高付加価値化と生産効率化を図るとともに生産者に対して優良種苗の供給、技術指導を行う。 ・溪流魚の効果的な資源増殖技術を開発する。
農業技術対策指導(ぐんま農業イノベーション推進)	技術支援課	一部新規	4,378	5,700	・農業者のデータリテラシー強化のため、現地実証等を通じて、農業のDX化、スマート農業の現地実装を進めることで、地域農業を牽引する担い手の育成につなげる。 ・データ駆動型農業において、農業者への指導実績がある企業の実践型研修を通じて、普及指導員の指導力向上を図ることで、イチゴの収量増や品質向上につなげる。
野菜価格安定(野菜生産出荷安定資金造成費補助)	蚕糸園芸課	継続	315,947	174,096	・国、生産者等で資金をあらかじめ積み立て、青果物の価格低落時に生産者に補給金を交付し、生産者の経営安定と消費者への青果物の安定供給を図る。
資源循環型畜産総合対策	畜産課	一部新規	1,500	28,315	畜産農家による良質堆肥の安定生産・供給を促進することにより、効率的に耕畜連携を進め、畜産業の持続的発展と資源循環型農業の推進を図る。
家畜伝染病予防	畜産課	継続	1,156,549	1,065,553	・家畜伝染病の発生子防等を行うとともに、鳥インフルエンザ、豚熱、口蹄疫等発生の際には速やかにまん延防止措置を図り、本県の畜産振興、県民への安全な畜産物の安定供給を行う。 ・豚熱ワクチン接種及び野生イノシシ豚熱感染確認検査を継続する。また、備蓄資材増強や防疫演習実施に加え、引き続き、特定家畜伝染病対策調整費を設け、防疫措置等に機動的に対応する。さらに、農場内バイオセキュリティ向上のため、飼養衛生管理システム導入に係る機器整備や農場の分割管理に必要な支援を実施する。

事業名	担当課	区分	R5予算額	R6予算額	事業内容
			()内はR4補正を含む額	()内はR5補正を含む額	
Ⅲ 豊富で多彩な県産農畜産物の需要拡大【需要拡大】					
県産農畜産物ブランド力強化 対 策 (G-アナライズ&PR等)	ぐんまブランド 推 進 課	一部 新規	93,036	87,225	・県産農畜産物の魅力・価値を「ブランド」として消費者に認知してもらえるように、G-アナライズ&PRチームの取組により農畜産物の強みや特長を明確にする。 ・それらを活かした効果的なブランド戦略により、消費者に選ばれ続ける長期的な農畜産物ブランドの構築を目指す。
地 域 資 源 活 用 推 進	ぐんまブランド 推 進 課	継 続	91,968	24,911	・農山漁村における所得と雇用機会の確保を図るため、従来の6次産業化を発展させた「農山漁村発イノベーション(多様な地域資源を活用した付加価値の創出)」や、地域の食と農に関する多様な関係者の連携による新たなビジネスの創出等を支援する。
農 畜 産 物 等 輸 出 促 進	ぐんまブランド 推 進 課	一部 新規	63,957	48,083	・輸出に取り組む生産者等の育成や海外マーケットに対応した農畜産物等の生産振興及び産地育成を図り、県産農畜産物等の輸出促進及び海外販路の開拓・拡大に取り組む。
農 産 物 等 放 射 性 物 質 検 査	農 政 課	一部 新規	7,660	8,958	・県民の食の安全を確保するため、農産物等の放射性物質検査を行い、農家指導に役立てる。
Ⅳ 魅力あふれる農村の持続的な発展【魅力度向上】					
蚕 糸 振 興 (蚕糸業継承対策・ 確氷製糸経営基盤強化・ 県産シルク需要拡大対策)	蚕糸園芸課	継 続	33,980	33,080	・蚕糸業の維持・継承のため、県産繭確保対策を実施するとともに多様な養蚕担い手の育成に取り組む。 ・確氷製糸の製糸業務の維持・強化のため、製糸機械・施設の改修・整備や繊維関係員本市出展に係る経費を補助する。 ・「ぐんまシルク」のPRを強化し、県産シルクの需要拡大を図る。
漁 業 振 興	蚕糸園芸課	継 続	20,696	22,259	・カワウ、コクチバス等の駆除や稚魚放流等により、河川湖沼における水産資源の保護増殖を図る。 ・養殖業者の育成強化と生産物の消費拡大等に取り組むとともに、ギンヒカリを安定的に供給できる体制の構築を図る。
漁 場 環 境 対 策	蚕糸園芸課	継 続	3,410	4,432	・河川の連続性を確保し、漁場の改善を図るため、魚道整備工事を行う。 ・イワナの保護水面を管理し、資源の維持と環境保全を図る。
有 機 農 業 推 進	農 政 課 農 業 構 造 課 政 策 支 援 課 技 術 支 援 課 蚕 糸 園 芸 課 ぐんまブランド 推 進 課 農 村 整 備 課	一部 新規	94,853	157,200	・農業の持続的かつ安定的発展のため、化学肥料・化学農薬に依存しない有機農業を推進する。 (生産拡大の取組) ・各種研修会の開催や新規就農者のサポート強化及び農林大学校に「有機農業専攻」を新設する。 ・低コスト・低環境負荷の無化学肥料栽培技術の確立や、有機養蚕技術体系の確立と新規用途を開発する。 ・有機土壌及び経営の実態調査を実施する。 ・基盤整備に向け、畜産堆肥の活用推進モデル事業の実施及び有機栽培拡大に向けた補助事業を新設する。 (販売促進・消費拡大に向けた取組) ・東京都内専門店でのテスト販売及び群馬県内でのオーガニックマルシェを開催する。 ・消費者向けの有機農業体験ツアーを実施する。 ・有機農産物の消費動向や将来見込みを調査する。 ・有機農産物を活用した学校給食を実施する。 ・有機コンニャクの生産拡大に向けた補助や販路開拓・消費拡大に向けたPR事業を実施する。
農 業 環 境 保 全 (環 境 保 全 型 農 業) 直 接 支 援 対 策)	技 術 支 援 課	継 続	16,761	21,026	・化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動に対して、交付金を交付する。

事業名	担当課	区分	R5予算額	R6予算額	事業内容
			()内はR4補正を含む額	()内はR5補正を含む額	
農業環境保全 (農業環境保全)	技術支援課	一部新規	15,131	30,063	・農業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」(国策定)を推進するため、市町村や農業団体等が行う取組に対して、交付金を交付する。
病害虫発生予察 (重要病害虫の特別防除等)	技術支援課	継続	9,806	209,806	・果樹等を加害する外来種クビアカツヤカミキリの防除対策を支援する。 ・植物防疫法で定められた重要病害虫が確認された場合に緊急防除等の対策を実施する。
単独農村整備	農村整備課	継続	136,150	127,100	・農業用水の安定供給と下流域の防災・減災を図るため、小規模なため池の老朽対策や地震・豪雨対策を実施する。 ・地すべり防止区域を適正に保全するため、施設の維持管理補修と監視体制の整備を実施する。
農村地域防災減災	農村整備課	継続	653,000 (938,432)	863,000 (1,161,000)	・防災重点ため池の豪雨・地震に対する詳細調査の支援と、その結果に基づき、改修・補強を実施する。 ・石綿管路等の撤去及び安全な材料による布設替えを実施する。
鳥獣害防止	技術支援課	継続	581,180	583,786	・市町村被害防止計画に基づく地域の主体的な取組に対する経費を補助するとともに、豚熱に係る野生イノシシ対策の強化を継続する。
鳥獣被害対策支援	技術支援課	継続	73,602	82,929	・捕獲目標に基づく計画的な推進や、効果的な捕獲器具の利用促進に取り組む。 ・地域ぐるみによる被害対策への指導・助言や、対策に取り組む人材の育成を行う。

V ニューノーマルがもたらす農村の新たな価値の創出【価値創出】

グリーン・ツーリズム推進	農村整備課	継続	4,552	5,366	・地域の特徴を活かしたグリーン・ツーリズム、農泊を推進し、農村地域の活性化を図るため、人を呼び込む情報発信や広報宣伝による誘客促進、人材の発掘、育成のための研修会等による受入体制の整備、農泊に係る取組を推進する。
多面的機能支払	農村整備課	継続	868,486	886,053	・農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、農業者等による組織が農地や水路等を維持・保全するために取り組む活動や、地域住民を含む組織が地域資源の質的向上を図るために取り組む活動を支援する。
中山間地域等直接支払	農村整備課	継続	144,158	145,864	・生産条件が不利な中山間地域の農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業生産活動等の継続や集落の共同活動を支援することにより、耕作放棄地発生の防止や集落の維持を図り、中山間地域を支える。
ふるさと保全・活性化対策	農村整備課	継続	8,817	18,231	・中山間地域の農業及び農業関連所得の向上を図るため、地域住民による創意工夫や地域の特色を活かした農村活性化の取組を推進する。